



はなみずき

学校教育目標
「なぜだろう」
「これでよいのか」
「さあやるぞ」

令和 7 年 元旦 北小学校屋上からの景観

一日の計は晨(朝)にあり、一年の計は春(元旦)にあり

校長 関根 祐一

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。14日間の冬休みが終わり、学校に子供たちの元気な笑顔が戻ってきてくれました。引き続き全職員で「皆笑顔で、認め合い、協力し合い、学び合える」北小学校を目指し、教育目標「なぜだろう これでもいいのか さあやるぞ」が示す子供たちが主体的に学ぶ教育実践に力を尽くしてまいります。今年も本校の教育活動に温かなご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、子供たちも、新年を迎えるにあたり、一年の目標や三学期の目標を思い定めることができているのではないかと推察します。冒頭の言葉のとおり、「一日の計は晨(朝)にあり、一年の計は春(元旦)にあり」といいます。「何事もはじめが肝心で、早めに計画を立てることが大事である。」ということなのです。

私自身の生活を省みますと、「今日は〇〇をやっておきたい。」「近いうちに□□ができるようにしたい。」と書いていても、日々の用務で気づけば、

“今日は全くできなかった” “今月までにできていたいと思っていたけれど辿り着いていない” ということが多くありました。そこで、ある日から時間毎にめもりがついたシートを使うようにしました。日々朝の内あるいは前の晩に、一日のスケジュールを書き込み、臨機に修正しながらその日にやるべきこと、やっておきたいことに取り組むようにしたところ、目標意識を維持しながら少々うまく時間を使えるようになった気がします。(それでも、計画通りに進まない日が続くこともあります。それはそれで仕方がないと自分に言い聞かせます…。)

“一年の計”というかなりの長期目標となりますが、まとめの学期、あるいは、次の学年に向けた準備の0学期といわれることもある“三学期の計”については、できるだけ早いうちに組み立てられるといいのではないかと思います。そして、目標の達成に向けて必要な取組は何か、必要なことをどの時期に、日々の中ではどの時間に行っていくか等を計画立てる。実践—確認—実践というサイクルで達成に向かっていると、とても充実した三学期となり、4月の進学・進級という新たなステージに自信をもって臨めるものと大きな期待をもっております。



正門花壇の水仙